

放課後等デイサービス自己評価表 キラナ

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			小集団や集団での室内活動人数を1～6人位に設定し、児童が怪我無く活動しやすいスペースを心がけています。
	2 職員の配置数は適切であるか	5			個別では担当職員を固定し、お子様との信頼関係が築けるように配慮しています。現場に保育士を配置し、お子様の成長に応じた配慮を行っています。
	3 事業所の設備等について、配慮が適切になされているか	5			緊急時の備品を常備しています。また、定期的に災害・防災訓練などを行っています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			毎日の朝礼に加え、定期的に事業所職員全員で会議を行っています。お子様の支援内容について話し合いを行い、支援の振り返り、今後の改善策を話し合い取り組みを行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者の意見、意向を素直に受け入れ改善につとめている。事業所職員全員で話し合いを設け、迅速な対応を努めています。
	6 この自己評価の結果を、事業所のお便りやホームページ等で公開しているか	5			福山市のHPに掲載しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			不定期による福山市からの指導に応じて対応をしています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			年間研修スケジュールを作成し計画的に研修を行っています。内部研修をはじめ、外部研修にも積極的に参加しスキルアップにつとめています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			個別支援計画更新の際、保護者様はもちろんお子様とも面談を行い、課題や要望を組み入れた計画内容を考え、お子様のスキルに応じた計画作成を行っています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			職員全員で考え、来所されるお子様に必要なスキルが提供できるようにプログラムを作成しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			児童からもやりたい事など聞き取りをしたり、時期に応じた支援などを職員全員で考え、来所されるお子様に必要なスキルが提供できるようにプログラムを作成しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			前設同様に、職員全員で考え、来所されるお子様に必要なスキルが提供できるようにプログラムを作成しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			集団活動では他者との関わりを通じて物事に協力して取り組む力が学べること、個別では指導員と信頼関係を築いて物事に取り組む力が習得できるよう内容を考え計画を行っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			課題解決に向けて目的を明確にし、その日のプログラムの目標を設定し取り組んでいます。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			緊急の事案は迅速に対応し、その他は、翌日の朝礼で、支援時のお子様の様子を職員間で振り返り、情報共有しています。また、対象の児童の提供記録に特記事項として記録に残しています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			対象の児童の提供記録に特記事項として記録に残しています。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			最低6ヶ月に1回を目安に保護者、児童とアセスメントを行い計画見直しを行っています。また月1回の会議を設け、児童の支援の困難さなどを指導員から聞き取りを行い支援の進行を確認しあい、児童に応じた適切な支援に努めています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			関係機関のカンファレンスには、児童発達支援管理責任者と個別担当の指導員と参加を行っています。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			関係機関のカンファレンスには、児童発達支援管理責任者と個別担当の指導員と参加を行っています。
	22 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			保護者様からの聞き取り以外に、関係機関と情報共有を必ず行い、家庭以外のお子様の生活状況や成長段階を把握し、児童の理解を深め適切な支援につなげるために取り組んでいます。
	23 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			発達支援医療機関での受診の様子やDrからの助言を保護者から聞き取り、事業所で取り組める支援につなげるようにしています。
	24 児童館や公園、スポーツ施設など、障害のない子どもと交流または活動する機会があるか	5			長期期間中には県外の公園に外出したり、公共機関の利用や商業施設の利用を積極的に行い、地域社会での活動機会を設けています。
	25 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5			コロナ感染拡大時期により開催が限られていたが、研修などに積極的にリモート（ZOOM）で参加をしている。
	26 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			支援後、取り組んだ内容や様子などを伝え、浮かび上がった課題などに対する取り組みを共有するよう取り組んでいます。
27 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5				
保護者への説明責任等	28 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に保護者の利用料金負担限度額の説明と調理や交通機関利用時に必要な実費負担について説明しています。また、活動で実費費用がかかる場合は事前連絡し費用負担の有無を再度確認しています。
	29 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			支援後、保護者と話す時間を設けています。その他に、個別支援計画更新時のアセスメント時に不安や悩みについて話し、必要に応じ、他事業所や関係機関と連携し適宜対応を取っています。
	30 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			支援後、保護者と話す時間を設けています。その他に、個別支援計画更新時のアセスメント時に不安や悩みについて話し、必要に応じ、他事業所や関係機関と連携し適宜対応を取っています。
	31 定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			小集団、集団は保護者との連絡ツールを利用し、活動後に活動の様子などを写真を添付して発信しています。月間イベント予定や来所予定日も同様に発信をしています。
	32 個人情報に十分注意しているか	5			契約時に個人情報の保管方法について説明し、活動の様子を写真にて送信する場合には、外部への掲載は事前に保護者の了解を得て使用しています。そのほか、関係機関との連携も同様に保護者の了解を確認しています。
	33 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	34 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			手紙は定期的に出してはいるが、来所はされていない。
非常時等の対応	35 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			各マニュアルを作成し、避難訓練や事業所内研修等で行っています。また、児童が行った際は保護者様に内容を伝え周知するようにしています。
	36 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年間行事の中に取り入れ、定期的に訓練等を行っています。
	37 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			委員会を設置し、定期的に会議、研修を全職員参加の形で行っていません。
	38 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束に関する同意書を作成し、契約時に説明をさせて頂き、同意、了解を得るようにしています。
	39 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			事前にアレルギー反応についてアセスメントを行っています。クッキングの際には、料理、材料などを事前に保護者に確認してもらい、安全性に配慮しています。アレルギー児童の把握を全職員がしています。
	40 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			月1回で集計し、会議で事例発表をおこない、事故につながらないように改修、改善策などの話し合いを行っています。